

シナリオ教室の熱い人たち

竹村直久

登場人物

沢宮和広(45)会社員

松村静加(35)OL

八畑圭介(36)フリーター

大木安子(56)主婦

金田 一(52)講師

舞台は教室の様な部屋である。
下手に大きなホワイトボードがある。
ホワイトボードの脇に講師用の小テーブルと椅子がある。
舞台奥に客席に向かって二つの長テーブルがあり、椅子が二脚
ずつ置かれている。
劇中人物の出入りは全て上手から行われる。

アクション映画が始まる様な音楽が流れる。

暗転、明転する。

中央の椅子に座っている金田一の眉間に八畑圭介が銃口を突き
付けている。

子分A（大木安子）と子分B（沢宮和広）が八畑の両側から飛び掛
かろうとしている。

八畑 テツメエー金田！どれだけ探したと思っただコラア！やつと見つけ
たぞクソヤロウが！ぶっ殺してやるから覚悟しやがれ！

金田 何だっただバカ野郎！何なんだお前は！いきなり入って来やがって
どういうつもりだこのクサレ外道があ！

子分A んーなこととして只で済むと思っただのかコラア！

子分B 撃ちやがったらテメエもぶっ殺して奥多摩に埋めてやつからなクソ
が！

八畑 黙れコラ！やれるもんならやつてみやがれっただガキどもが！ホン
トに殺すぞこのクサレダボ！

子分A なんだコラア！

子分B 撃てるもんなら撃ってみろやコラア！

金田 何言っただバカ野郎！本当に撃つたらどうすんじゃボケ！

八畑 黙れえーっ！静かにしねえかバカ野郎ども！ホントに撃つぞ！撃つぞ
コラア！

子分A ……
子分B ……

拳銃を構える八畑の手が震えている。

金田 ……おい、テメエ大丈夫かよ、ブルブル震えてんじゃねえか

八畑が拳銃を持ち直そうとする隙を見て飛び掛かる子分A。
揉み合いになり子分Aの腹に発砲する八畑。

銃声！

もんどり打って倒れる子分A。

更に飛び掛かろうとする子分Bに拳銃を向ける八畑。

怯む子分B。

金田が八畑の腕をつかむが蹴倒され、銃口が向けられ止まる。

一連のアクションで八畑と金田の立ち位置が反転する。
倒れたまま悶えていた子分A、事切れる。

一同 ……

金田 ……それで、ボチボチ教えて貰おうじゃねえか、お前は誰なんだ？な
んだっていきなりカチ込んで来やがったんでえ

八畑 ふん、さすがその名を聞けば泣く子も黙ると言われた天下の金田親分
さんだ。肝が据わってんじゃねえか

金田 行ってえ俺に何の用だつてんでえ

八畑 思い出さねえか？

金田 思い出さねえなあ。誰なんだ

八畑 さあして、だーれだ？

金田 けっ

八畑 よーっく見てみな。テメエに人生を台無しにされた男の顔さ

金田 ふうん。そう言われりや、どつかで見たことがある様なねえ様な……
知らねえなあ

八畑 ふん、それじゃゆつくり思い出して貰おうじゃねえか

金田 ……あ！、そうか、アンタテレビで見たことあるぞ！……そうだ、確
か慈善事業の……海外で貧しい国の救済活動とかやつてる、そうだア
ンタ偉い人だろう？

八畑 ああ……だがな、それは俺の個人的なお仕事の話だ。オメエのことと
は関係ねえ

金田 そりゃ確かに俺はそんな慈善事業たあ全つ全関係ねえや、ハアーツハ
ツハツハ……いやでも俺あアンタの活動は応援してんだぜ、自分にや
何の利益もねえつてのに、他所の国の為にひと肌脱ぐなんざあそうそ
う出来るもんじゃねえ、全く見上げたもんだぜ。でもその絵に描いた
様な善人のアンタがよう、極悪人の俺なんか何の用があるつてんで
え

八畑 ふつ、少しは自分で考えてみやがれ

金田 何か恨みでもあんのか？もつとも、俺は悪いことでやつてねえことは
ひとつもねえんだ。一体どれのことを言つてんだかも分かんねえ

八畑 救い様もない野郎だな

金田 しかしなテメエ、ここで俺を撃つたりしてみろ、只じゃ済まねえぞ

八畑 そんなのはなから覚悟の上さ、コレを見な（ポケットから出し）医者
の診断書だ、俺は体中に癌が転移していて、もう助からねえ、残つた
命はあと半年つてワケさ。何も思い残すことはねえ、ただな、俺は死
ぬ前にどうしても白黒つけなきゃならねえことがあるつて訳なのさ

金田 それが俺のことだつてえのか

八畑 ……

金田 だからなんなんだつてんでえ！

八畑 ……静加つて女だ。知らねえとはいわせねえぞ

金田 ……あゝあ、知らねえとは言いませんよ

八畑 静加は三年前、華嚴の滝の崖つぷちにキチンと揃えた靴に遺書を添えて、飛び込んだまんま遺体も上がらなかつた

金田 それで？自殺したのは俺のせいだったのか？

八畑 自殺じゃない！お前が殺したんだ

金田 何でそんなことが分かるんだ

八畑 コレだ

と別のポケットから生命保険の支払証書を出す。

八畑 コレは海外支援に協力してくれた保険会社の役員さんから得た情報だ。

静加が死んだ時に掛けていた保険金の受け取り人は、お前だった

金田 だから何だったんだよ

八畑 何で極悪人のお前が静加の生命保険の受取人になってるんだ？

金田 そりゃだからオメエ、その静加さんが俺に借りた金を、自分に掛けた

保険金で返したつてことなんじゃねえのか

八畑 認めるんだな、お前が静加を自殺に追い込んだつてことを

金田 追い込んだも何も、静加さんは自分で飛び込んだんじゃねえか

八畑 俺はなあ、静加と結婚する約束をしてたんだぞ、お前さえいなけりゃ

拳銃を撃とうとする。

金田 ま、まあ待てお前、俺の話を聞け

八畑 聞かない

松村静加が入って来る。

眼を見張る八畑。

八畑 し、静加！まさか、お前……生きてたのか！

立ち止まり、八幡を一瞥する静加、金田のところへ行く。

八畑 静加……俺だよ、分からねえのか？圭介だよ、八畑圭介だよ！

肩をつかもうとする八畑の手を振り払う静加。

八畑 どうしたんだ静加

静加 ……

八畑 そうか、お前、記憶喪失になっちまったんだな、可哀相に、クツソウ
テメエ、静加に何をしやがった！

と金田を睨む。

八畑 静加、もう心配するな、なっ、俺が助けてやるからよ

ソツポを向く静加。

八畑 どうしたってんだ？そうか、コイツのことが怖いんだな。もうコイツ
のことは二度と気にしなくてもいい様に、今すぐぶっ殺してやるから
な

静加 やめてよ

八畑 心配するな

静加 やめてって言うてんのよ

八畑 だから心配すんなって

静加 心配してない

八畑 え

静加 心配してないしこの人も殺さなくていいし、貴方には帰って欲しい

八畑 ……そうか、お前はコイツに脅されてんだな

静加 (金田に) ねえ、スロットで8万いかれちゃったからサ、10万くらいちょうだいよ

金田 え、またあ？もうやめときなさいよ

静加 もうちつとで確変くんだからさ、倍にして返してやつから出せつてーの

渋々財布から数枚の一万円札を出して渡す金田。

静加 アリガトン、じゃ行つてくつから

いそいそと出て行く静加。

見送る金田。

八畑 ……

金田 ……あの、アンタさ、三年前に静加と結婚する筈だったって言うけど、静加の方じゃ、全然そんな気なかつたみたいですよ

八畑 なに

金田 ホントは静加アンタのこと大嫌いだったみたいでさ、それでもアンタがしつこく付きまとうのが嫌だからって、それで俺に相談しましてね、自殺したフリをして、そんでずつと俺ンとこに隠れてたつてワケですよ

八畑 ……

金田 いや、俺はいんだぜ、もし静加の方で俺と別れてお前んトコに行くつてんなら、どうぞ今すぐ持つて帰つて貰つて構わねエですよ、俺だつてつくづく持て余してんだから

八畑 ……

金田 そうだな、もう無理強いで何でもいいからヨ、持つて帰つてくれる

八畑 ……
つてんなら持つて帰っちゃってくれよ、な

静加が入って来る。

金田 おう静加、この人がよ、まだお前のこと愛してるってよ
静加 そんなの知らない
金田 だつてお前、この人可哀相なんだぞ、末期癌なんだつてよ、あと半年で死んじやうらしいぞ

静加は金田の内ポケットから無理やり財布を取り、札束を根こそぎ取り出す。

八畑 静加、ホントに俺は、あと半年の命なんだ

と診断書を出して見せる。

静加 早く死んで
八畑 ……

札をポケットに入れ、いそいそと出て行く。

八畑 う……うううううう
金田 おい、アンタ、自棄起こすなよ、な、今じゃ医療技術も進んでんだからよ、もしかしたら治つて助かるかもしれねえじゃねえかよ、な

拳銃を構えたままブルブル震える八畑。

八畑 何だったんだ、俺の人生は……

金田 アンタは立派だよ、皆に尊敬されてよ、死んだつて葬式にや人が一杯きてきつと立派になるよ

八畑 俺は、静加を失つた悲しみから立ち直る為に慈善事業を始めたんだ。俺のしてきたことは、全部静加への供養だったんだ

金田 いや、でもさ、アンタが立派なこととしたお陰でさ、皆さん感謝してんだから、な

子分B そうですよ、貴方は立派な方ですよ

八畑 何だったんだ……俺の人生は……お前のせいだ！

金田 なんですよ

八畑 お前が俺を騙したんだ！

金田 違うでしょ、それは静加さんでしょ。ねえ、俺からテレビ局の人に頼んでアンタの偉人伝の番組とか作つてやつからよお

八畑 お前のせいだ、何だったんだ、うろうろうろくくく何だったんだ、何

だつたんだあ

金田 静加がどんな女か解かつて未練も無くなったでしょ！なつ、アンタの人生、コレはコレで良かったんじゃないの、なあ

子分B そうツスよアニキ

八畑 ふざけるなあー！

金田 わあー

暗転と同時に銃の乱射音。

金田と子分Bの断末魔の叫び声。

明転するとシナリオ教室である。

立つて原稿を読んでいる沢宮。

講師の席に着いて聞いている金田は胸に「講師」と書かれたネームプレートを下げている。

席に着いて聞いている八畑、静加、安子。

ホワイトボードにシナリオの題名と人物表が書いてある。
ボードに書かれた文字。

「狼の片思い」

八畑圭介(36)実業家

金田 一(52)親分

松村静加(35)八畑の元恋人

子分A

子分B

沢宮 (読んで) 激しく銃を乱射する八畑、金田親分や子分たちも全員血みどろになって死んで行く、最後に自分で口に銃口を咥え、引き金を引く八畑、銃声と共に八畑の脳ミソが空中に飛び散る。終わりです

金田 はいありがとうございます。それでは感想を言つて頂きます。松村

さんどうですか

静加 いや、もう最高ツスね。弾けつぷりがいいツスよ！最後にブチ切れて撃ちまくるとこなんか快感でした。もうどうにでもなつちまえ！つて感じで、スカつとしたツス！

沢宮 どうもありがとうございます

金田 はい、じゃ大木さんはどうですか

安子 面白かったです。ちよつと悲劇的な終わり方でしたけど、主人公の切ない片思いがあつて、男性の悲哀というか、とにかく男のひとたちがとてもカッコ良かったと思います

沢宮 ありがとうございます

金田 はい、では八畑さんはどうですか

八畑 これではまるで主人公は人生を無駄にされただけで、観客には後味の悪さだけが残ると思います。娯楽作品にするんだつたら、やはりラストは銃の乱射で終わるとしても、恋人が本当の愛に芽生えるとかの方

が良かったんじゃないでしょうか

沢宮 ……

金田

…はい、いきなり親分が拳銃を突き付けられているという出出しから観客の気持ちをグツとつかんで、極限状態のクライムアクションが面白く展開していました。自殺したと思ってた女が実は生きていたり、また彼女に対する主人公の気持ちが片思いであつたりと、いろいろとヒネリもあつて予測の付かない構成が良かったですねえ。それにちよつと笑いを入れながらも切ない部分もあつて、そのコントラストも見事だつたと思います。最後まで目が離せない作品でした。結末にはちよつと好みが分かれるところもあるかと思いますが、そこは作者のスタンスですから、コレはコレで沢宮さんの作品ということで、私は良かったのではないかと思います

沢宮 はい、ありがとうございます

金田 それでは次に、松村さんの作品をお願いします

静加 はいっ

と立ち、原稿を持ってホワイトボードへ行く。

「狼の片思い」の人物表を消し、作品の題名と人物表を書いていく。書き終わるまで約2分20秒。

その間他の人たちの会話が続く。

「悪魔の子守唄」

沢宮和広(39)会社役員

” 静加(35)沢宮の妻

” 圭介(36) ” 弟

” 彦左エ門(70) ” 父

大木安子(46)弁護士

金田 一(43)私立探偵

沢宮 (八畑に) 俺がこのシナリオで描きたかったのはね、男の人生の後悔なんだよ、男にはね、この歳になるといろいろな事で思い残したことがあるもんなんだよ

八畑 そんなのただのマヌケが騙されてただけじゃないですか

沢宮 主人公は心底惚れてたんだから、騙す方が悪いだろ

八畑 騙す方が悪いけど騙される方はマヌケですよ

沢宮 マヌケなんて言い方しなくてもいいだろ

安子 私はとつても面白かったですよ沢宮さん

沢宮 ありがとうございます。大人の人には解って貰えますよね

安子 はい

沢宮 今まで信じてきた物に裏切られて、復讐に立ち上がった男の悲劇なんです

八畑 僕は最後は悪を倒すカタルシスとか、悲劇でもお互いの気持ちが通じ

る様な終わり方にして欲しかったですね。あと笑いを取ろうとしてるところも僕的には嫌かな

沢宮 ハタヤンはまだそこまでの年齢になってないから解らないかもしれないけど、長く生きるとね、後悔することが多くなってくるのよ

安子 そうですよね、解りますよ

沢宮 結婚してずいっと暮らしているとね、昔好きだった人のこと思い出したり、今どうしてるのかなあとか。仕事のこと、長年この仕事やってきたけど、これで良かったのかなあとか、いろいろ考えるワケよ

八畑 そんな後悔ばかりの人生は嫌ですね

沢宮 そりゃ誰だって嫌だよ

八畑 僕は歳を取ってもそれは無いですね

沢宮 そりゃまだ若いから

八畑 若いつたってもう三六ですよ。サワさんは本当に昔こんな勘違いの恋愛とかしてたんですか

沢宮 そりゃこんなドラマチックなことじゃないけど、近い様なことはあり
ましたよ

八畑 そうゆうことが本当にあつたとしても、こんなマヌケな人のイタイ思
い出を作品化したって、誰も楽しめないと思いますよ

沢宮 マヌケいうな

安子 そんなことないですよ、私はとつてもよかつたですから

沢宮 ハタヤンは結婚もしたことないから解らないと思うけど。人生はね、
辛いもんなんだよ

八畑 マヌケの詰まらない人生なんて聞きたくないですね

沢宮 マヌケいうな！

安子 まあまあそんな、ねえ、飽くまで作品なんですから

八畑 僕たちはシナリオが上手くなりたくてここにいるんじゃないんですか

沢宮 俺のシナリオはそんなにダメなのかね

八畑 ダメだなんて言っていないですよ

沢宮 言ってるじゃないか

八畑 だから上手いとか下手とかじゃなくて

沢宮 マヌケだつていうのか

八畑 違います

沢宮 もう二度と居酒屋で奢つてやんないからな

八畑 僕が言い過ぎました。素晴らしい作品でした

沢宮 どこが良かったつていうんだよ

八畑 こんな面白いシナリオは初めて聴きました。絶対映画化して欲しいと
思いました

沢宮 嘘つき

八畑 はい、あいや……後は居酒屋で酒でも飲みながら楽しくお話し出来た
らしいなあ、なんて

沢宮 ……はいはい

安子 (笑う)

題名と人物表を書き終わる静加。

金田 では松村さん、作品をお願いします

静加 はい

と原稿を開き、読み始める。

静加 悪魔の子守唄。柱(シーンのこと「はしら」と読む)、沢宮家の邸宅。

山間の部落にある大きなお屋敷である。柱、同、彦左エ門の居室。沢宮和弘三九歳が入って来る。布団で寝ている彦左エ門七十歳が死んでいるのをみつけ、絶叫する

暗転。

沢宮の声 わあっ、父さんっ！父さん！大変だ、誰か、父さんが死んでるーっ！

横溝正史的な音楽流れる。

静加の声 柱、同、大広間。彦左エ門の遺体が安置されている。その周りに

沢宮とその妻静加三五歳、腹違いの弟圭介三六歳、それに弁護士の大木安子四六歳が座っている

明転。

顔に白布をかけた彦左エ門の遺体(人形)を前に沢宮と静加と八畑と安子が座っている。

安子 それでは、沢宮家の財産分与について、生前彦左エ門さんからお預かりしていたご遺言書を発表させて頂きます

固唾を飲んで見守る一同。

安子はうやうやしく封筒から遺言書を出し、読み上げる。

安子 遺言。沢宮家の財産は、その99%を妾の子である圭介が相続するものとし、本家の息子である和広とその配偶者である静加には1%だけ相続する物とする

沢宮 何だって！ありえない、本家の息子である俺にはたつたの1%で、妾の息子には99%もやるっていうのか！そんなバカなことはあり得ない

八畑 落ち着いて下さい兄さん

沢宮 お前に兄さんなんて呼ばれたくない

八畑 ……

沢宮 だって父さんは遺言を書きかえるって俺に約束してたんだぞ、財産の50%を俺が相続出来る様に書きかえるって、ねえ弁護士さん

安子 はい、確かにそういうお話になっておりました。実は今日、書き換えの手続きをする予定になっていたんです

沢宮 何だって！

安子 ですがその前に彦左エ門さんが亡くなられてしまったので、書き換える前のこの遺言が、効力のあるものとして執行されます

沢宮 そんな……圭介！お前まさか

八畑 まさかってなんですか？何か僕のこと疑ってるんですか？冗談じゃない、僕は遺言を書き換えるなんて、そんな話知りませんでしたよ

沢宮 嘘だ、知らばっくれやがって！知ってた癖に。静加、お前はどんなんだ

静加 私がどうだって仰るんですか、私だって何も知りませんでしたよ

沢宮 分かってるんだぞ、お前は圭介と密通してるんだろう！

静加 そんな酷い、誤解です、私たちは何も、ねえ圭介さん

沢宮 騙されないぞ！お前たちはグルになってお父さんを殺したんだ

静加 何を仰るんですか

八畑 そんなことある訳ないじゃないか

沢宮 いいやそうさ、お前たちは父さんが遺言書を書きかえる前に殺して、

俺を捨てて二人で逃げるつもりだったんだ

静加 バカなこと仰らないで下さい

八畑 あんまりだよ兄さん

沢宮 兄さんいうな！

静加 それじゃどうやって殺したって仰るんですか、お義父様の死因は心臓

麻痺だってお医者様の診断も降りているじゃありませんか

沢宮 それは……父さんの死に顔は、不自然に笑ってるじゃないか、コレは

微笑んでるなんてもんじゃない、大爆笑している顔だ、心臓麻痺を起

こした人がこんな顔で死ぬ訳がないじゃないか

八畑 それはきつと、笑って死ぬる人生だったんだよ

静加 死ぬ前に何かとても面白いことを思い出されたんではないでしょうか

沢宮 いやおかしい、最近父さんが大爆笑する顔なんか見たことがなかった

八畑 それがどうしたって言うんだよ

沢宮 弁護士さん

安子 はい

沢宮 お願いします。私立探偵の人に来て貰って下さい、この事件を解決し

て貰うんです

安子 私立探偵ですか……

暗転。音楽「犬神家の一族のテーマ」流れる。

静加の声 柱、沢宮家の大広間。一同が座つてるところへカネダハジメ四

三歳が入ってくる

明転。

彦左エ門の遺体(人形)を前に沢宮、静加、圭介、安子が座っている。

上手より金田が入って来る。

金田 こんにちは、私立探偵の金田一(カナダハジメ)と申します

安子 あ、金田さん、よく来て下さいました

金田 事件のことは先ほど和広さんから電話で伺いました、あ、こちらがご遺体ですね

と言つて遺体(人形)に合掌し、顔の白布を捲る。

金田 ははあ、確かに笑っていますね、これは微笑んでいるというよりは、

大爆笑している顔ですねえ

沢宮 やっぱり、そう思われますよね

頭をボリボリとかく金田。

金田 近頃彦左エ門さんが大爆笑するところは、誰も見たことがないということでしたね

沢宮 はい、それに主治医の大門先生からも心臓に負担が掛かるといけないので、大爆笑する様なことは避ける様にと言われてましたから

金田 医者から大爆笑してはいけないと言われてたんですね、それでは、誰かが彦左エ門さんに大爆笑させて心臓麻痺を起こさせる為に、故意に面白いことを言った、ということとは考えられないでしょうか

静加 そんな、只でさえあの頑固なお義父様を大爆笑させるなんて、そんな

面白いことがあるのかしら

八畑 うん、そんなことは不可能だと思うよ

金田 そうですか、面白いことを言って笑わせたのではないのだとすれば…
…考えられるのは

一同 ……

金田 コチョクつたかです

沢宮 コチョクつた？

金田 そうです。冗談や面白い話をしてても精神的に笑わせられないのだとすれば、身体をコチョクぐることで大爆笑させたのではないでしょうか

八畑 身体をですか

ギクリとして身体を強張らせる静加。

金田 もしそうだとすると、昨晚このお屋敷にいた方には全員に犯行のチャ

ンスがあつたことになります

沢宮 そんな…

お互いを見回す沢宮と八畑と静加。

八畑 まさか、それじゃ静加さん

金田 何ですか圭介さん

八畑 僕、見たんです。昨夜、夜中の2時頃にトイレに起きた時、父さんの部屋に静加さんが入って行くのを

沢宮 何だつて静加、本当なのか

静加 はい、でも、それはあの…お義父様のオムツを交換する時間でしたので

沢宮 本当にそれだけなのか

静加 ……

明転すると仰向けに寝た彦左エ門（沢宮）のオムツを替えている
静加。

彦左エ門 静加さん、ワシはそなたのことが愛おしゅうてならんんじや
静香 いけませんわお義父様、もうあんなことはいけません。お願いですか
らおやめになつて

彦左エ門 頼む、この家の財産は全部おまんのもんじや、だからのう、よい
ではないか、のう

と静加の腕を引つ張り、身体を手繰り寄せる。

静加 ちよつと、お義父様、お止めになつて

彦左エ門 のお静香さん、ええではないか、ええではないか、のお

静加 ちよつと、ちよつとお義父様、お止めになつて、お止めになつて……

と抗ううちに彦左エ門の身体をまさぐる。

彦左エ門 ウヒヨヒヨヒヨ……ウヒヨヒヨヒヨヒヨヒヨヒヨヒヨ……

くすぐつたがる彦左エ門に、静加はエスカレーターしてくすぐつ
ていく。

彦左エ門 やめつ、やめれ！ウヒヨヒヨヒヨ、ぎやはははははは……

目玉をひん剥いて大爆笑する彦左エ門。
ますます激しくくすぐる静加。

金田 ……

八畑 ……なあ、僕たち小さい頃はあんなに三人で仲良く遊んでたじゃないか。子供の頃はあんなに楽しかったのに、どうしてこんなに荒んでしまったんだ

沢宮 確かにそうだな、昔は仲良しかったよな

八畑 兄さん。遺言なんてどうでもいいじゃないか、何が書いてあったって、財産は仲良く三人で分ければいいんだから

沢宮 それでいいののか？

八畑 勿論だよ

沢宮 でも弁護士さん。そんなのいいんですか

安子 それは相続した人の自由ですから、どう分けようと御本人たちさえいいのであれば

金田 ちよ、ちよつと待って下さい、それじゃ静加さんがお義父さんを殺した罪の方はどうなるんです

沢宮 ……チャラで

金田 は？

八畑 そうだよ、こんなエロジジイは死んだ方がいいんだから

安子 普通に心臓麻痺ってことにしますか

静加 異議なし

金田 いや、でもそれは……

懐から帯封のついた札束を出し、金田に渡す沢宮。

沢宮 どうも、ありがとうございました

受け取る金田。

金田 ……異議なし

音楽「犬神家の一族のテーマ」流れる。

静加 良かったあゝ

八畑 探偵さん、ありがとうございます

金田 いえ、どういたしまして

安子 金田さん、ありがとうございました

暗転。

静加の声 一同と握手を交わしていく金田。静加と握手する金田は、涙を流している静加の美しい顔に見とれてしまう。頭を振り払う様にして我に返り、お辞儀をして歩いていく。去つて行く金田の後姿に手を振つて見送る一同。終りです

明転。

原稿を読んでいた静加。

席に着いて聞いている金田、沢宮、八畑、安子。

金田 はいありがとうございます。それでは感想をお願いします、大木さんどうですか

安子 とつてもドキドキして、面白かったです。探偵さんも素敵で、最後にお金を貰つてヒロインを許してあげるところなんか本当に良かったなあと思いました

静加 サンキュー

金田 はい、八畑さんはどうですか

八畑 いやまず探偵が殺人犯を許してしまうなんてありえないでしょう。それに心臓の悪い人が性行為に及ぶ為に女性を襲うというのもリアリテ

イがないと思いました。それと何よりこんなシビアな題材なのに、くすぐつて殺すというのはふざけ過ぎているのではないかと思いました
静加 スンマセーン

金田 はい、では沢宮さんはどうですか

沢宮 世の中には確かに死んじゃった方がいい様な人もいますし、俺は探偵が犯人を許してしまうという、こんな作品があつてもいいのではないかと思いました。それに何より作者の松村さんとヒロインのイメージがピッタリ重なつてとても良かったと思いました

静加 エッ、そんな……テヘヘッ

八畑 だけど先生、コチヨぐるつていう表現はおかしくないですか？普通はくすぐる、つていうんじゃないですか

静加 ウチの生まれた所では普通コチヨぐるつて言うんですけど、コレ秋田の話なんで、秋田の方言にしたんすよ

沢宮 へえ、そうなんだ。私も地方色が出たリアルな表現でとつてもいいと

思いましたよ

静加 どうもツス

八畑 そうかなあ

金田 はい、確かに探偵がお金を貰つて犯人を許してしまうというのは、異論のある方もいるかもしれませんが、この相手をコチヨぐることで心臓麻痺を起して死なせるという殺人方法は斬新なアイデアだと思っています。被害者が笑顔のまま死んでいるというのも実にユニークな発想でした

八畑 いやでも……

金田 ここは勉強の場ですから、既製の作品に捕らわれずに、いろんな実験的な作品を書いてみても全く構わないですよ。創作というのはそうした試みから生まれて来るものなんですから

八畑 でも僕は、シナリオにはもつと高尚な価値を見いだせる様な作品を書きたいと思います

沢宮 そんなの自分で勝手に書いてればいいじゃん

八畑 ……

金田 はい、では次に、八畑さんの作品をお願いします

八畑 はい

沢宮 あんな偉そうなこと言ってるんだから、どんなシナリオなのか楽しみで
すよね

静加 全くッス

八畑は原稿を持って立ち上がり、ホワイトボードへ行く。

「悪魔の子守唄」の人物表を消し、作品の題名と人物表を書い
ていく。書き終わるまで約2分00秒。

その間他の人たちの会話が続く。

「コゴト星人対モラトランマン」

金田 一(48)ザック隊長

八畑圭介(36) 〃 隊員

沢宮和広(45) 〃

大木安子(39) 〃

モラトリ星人

コゴト星人

静加 (安子に)でもやっぱ、ちよつとヘンだったスかね

安子 そんなことないですよ。彦左エ門さんは笑って死ねたんだから、幸せ
な死に方だったと思いますよ

静加 そうッスよね

八畑 (書きながら)いやでも、人間の死をそんな風に扱うなんて不謹慎じゃ
ないですか。それにいくら心臓が弱いからって、くすぐられたくらい
で人が死ぬんですかね？

安子 それは本当にあるんですよ、私の夫が入ってる施設ではあんまり笑うと血圧が上がるから、お笑い番組は控えて下さいって言われるんですから

八畑 へーえ

静加 実はコレ、半分本当の話なんスよ

安子 ええっ

静加 私が前付き合ってた彼氏の父親が私に色目使ってきたんスよ、それに彼氏の弟も私のこと好きだったみたいで、ホンットどうすりゃいいのって感じだったんスよ

沢宮 それはさぞ大変だったでしょうね

金田 創作とは作家が普段抱いている願望を具現化して見せるという側面もありますからね

静加 えーそれどういう意味ツスカ

金田 それもひとつのアプローチだと言っているんです

静加 なんか引つ掛かるんスけど

金田 私は何より意外性のある殺人方法を評価すべきだと思います。ただコレがゴールデンタイムに放映されてしまうと、コンプライアンスの面からはちよつと問題があるかもしれませんね

静加 どうしてツスカ

金田 人間の死を軽く扱いすぎているのではないかということです

八畑 やっぱりそうですね、くすぐって殺すとかあり得ないし

静加 殺す方法は何でもよかつたんスよ。ただ美しすぎる顔で生まれて来たっていう、女の宿命を描きたかつたんス

八畑 それってやっぱり自分の願望じゃないですか

静加 半分くらい本当のことなんスから

八畑 はいはい

沢宮 俺には解りますよ

八畑 またまたあゝサワさん奥さんに言い付けますよ

沢宮 それじゃ松村さん、今日は八畑君は抜きにして焼肉でも行きますか、ご馳走しますよ

静加 本当ツスカ、ヒヤッホーイ!

八畑 そこは僕も連れてって下さいよ

沢宮 ハタヤンは自分持ちね

八畑 今月月謝払ったらあと五千円しかないんですけど

沢宮 心を入れ換えるっていうなら、連れてってあげてもいいけど

八畑 入れ換えます

静加 まあ願望だつて言われりやそうかもしれないんですけどね。毎日つまらないんすよ。このまま何もなまま歳とつていくのかなくみたくない。たまにや事件とか巻き込まれてこんなヒロインとかなつてみたいじゃないんすか

金田 いいんですよ。自分が望んでいるということは、一般の視聴者たちも望んでいるということなんですから。そういうアプローチでも全然ア

リです

静加 ういッス(笑顔)

安子 良かったね

静加 うッス

題名と人物表を書き終わる八畑。

金田 それでは、八畑さんの作品をお願いします

八畑 はいっ

原稿を読み始める八畑。

八畑 コゴト星人対モラトラン。柱。新宿繁華街。行き交う人々の間にコゴト星人が現れる

金田 くそう、コゴト星人め、八畑はどうした、こんな時に八畑は何をしているんだ

沢宮 それが隊長、連絡したんですが、今日はお休みなので来ませんとのことです

金田 なんだと、ええい、この一大事って時に

暗転。

八畑の声 柱、ボロアパートの一室、八畑の部屋。コントローラーを駆使して、ゲームをしている八畑

明転。ゲームの音。

コントローラーを手に夢中でゲームをしている八畑。

八畑の背後にモラトリ星人の扮装をした沢宮が現れる。
モラトリ星人の声にはエコーが掛かっている。

モラトリ星人 八畑君……

夢中でゲームをしている八畑。

モラトリ星人 八畑君

八畑 ……

モラトリ星人 八畑君!

八畑 なに? 新聞は取らないよ

モラトリ星人 新聞ではない

八畑 NHKは観ませんよ

モラトリ星人 違う

八畑 何だよもう煩いなあ

振り向きもせず夢中になっている八畑。

モラトリ星人 私はモラトリウム星からやってきた、モラトリ星人だ

八畑 (ゲームをしている)

モラトリ星人 聞くところによると、君はザック隊員のアルバイトをしながら、俳優を目指しているそうだね

八畑 (見もせず) え？ そうだよ

モラトリ星人 それならば、何故ゲームなんかやっていないで、俳優になる努力をしないのかな

八畑 そりゃやっつてるけど、バイトも忙しいからね

モラトリ星人 今新宿にコゴト星人が出現して人々が襲われている。ザック隊員の人たちは大変みたいだよ。君は行かなくてもいいのか

八畑 だって今日休みだもん。あ、惜しい……

ゲームを続ける八畑。

モラトリ星人 気に入った！君こそが人類を平和に導くヤル気の無さを備えた人間だ！

八畑 え？

モラトリ星人 人間は欲望、つまりヤル気があるから争ったり戦争をしたりするのだ。だから人間が平和に暮らして行く為には、ヤル気を無くすことが一番なのだ。俳優になるとか言いながら、結局君は何にもヤル気がない。人類が平和に暮らす為に一番適した精神の持ち主なのだ。さあ私と合体しよう

八畑 合体って？嫌だよ

効果音が鳴り、八畑の身体に後から重なるモラトリ星人。

八畑 何だよ、わあゝつやめろゝ

照明が乱反射する。

合体のショックに八畑の身体が振動する。

八畑 うわあああああゝ

暗転。

八畑の声 柱、地球防衛隊ザック基地内、司令室。金田隊長と安子隊員が話している

明転。

コンピュータ等の電子音。

金田と安子が話している。

安子 隊長、解りました。コゴト星人に拉致されている人間の種類が

金田 本当か、それは、どんな人間なんだ

安子 コゴト星人が連れ去っているのは、正社員ではない人間ばかりです。

俳優やミュージシャンになりたいといっているフリーターや派遣社員、
また全く働いていないニートの人たちばかりです

金田 何だと、一体どういうことなんだ

コゴト星人の声 オフオッフオッフオッフオッフ……俳優やミュージシャンに
なりたいヤツはいないか

金田 なんだ？誰の声だ

照明が乱調し、SEと共にコゴト星人が現れる。

金田 出たなコゴト星人

コゴト星人 フォツフォツフォツフォツ……お前たちは真面目に働いている様だな

金田 当たり前だ。お前の目的は何だ

コゴト星人 まあ聞きたまえザク隊員の諸君。私は未来の人類、つまり君たちの子孫から頼まれて来たのだ

金田 何だと？我々の子孫って、それはどういうことだ

コゴト星人 君たちの子孫は皆、俳優やミュージシャンになりたいと言って、まともに定職につく者がいなくなってしまうのだ。そして税金や年金を納める人がいなくなってしまう、今や絶滅の危機に瀕しているのだ。私はそうならない為に、夢ばかり見て定職につかない人間を抹殺する為に、未来からタイムスリップして来たのだ

金田 そんな、定職につかないからと言って殺していいなんて法はないぞ。

それにつきたくてもつけない人だっているんだ

コゴト星人 それでは君は、このまま人類が滅びてしまってもいいというの

かね

金田 それは……

コゴト星人 それみろ、人類滅亡に繋がる悪い遺伝子は、今のうちに根絶やしにしといた方がいいのだ。カクーーダイー！

効果音と共に巨大化する体のコゴト星人。

見上げる金田と安子。

金田 わあーっ

安子 きゃあーっ

暗転。

八畑の声 柱、アパートの一室、八畑の部屋。夢中でゲームをしている八畑。
そこへモラトリ星人の声が響く

明転。

ゲームをしている八畑。

モラトリ星人の声 (エコー) さあ八畑君、今こそ私の授けた力を使って、モ
ラトラマンに変身するのだ。そしてコゴト星人を倒すのだ

八畑 嫌だよ

モラトリ星人の声 何故だ

八畑 やりたくないもん

モラトリ星人の声 ……

アナウンサーの声 臨時ニュースです。コゴト星人は、俳優やミュージシャン
ンになりたいと夢ばかり追って税金を払わない人だけを狙って拉致し
ています。思い当る方はくれぐれも注意して下さい

モラトリ星人の声 早くしないと大変なことになるんだぞ、さあ八畑君

シカトしてゲームをしている八畑。

コゴト星人の声 オフオフオフオフオフ…俳優やミュージシャンに
なりたいヤツはいないか

効果音と共に照明が乱調し、コゴト星人が現れる。
シカトしてゲームをしている八畑。

コゴト星人 いたなフリーター！お前を拉致してやる

と八畑の手からコントローラーを取り上げる。

八畑 何するんだ返せー

コゴト星人 ダメだ

八畑 返せー！

揉み合っているうちにブンビューン！という変身音が鳴る。

照明が変ると共に立ち上がるモラトラマン（八畑）。

コゴト星人と対峙する。

コゴト星人 お、お前はモラトラマン！いつの間に関人と合体していたのだ

戦いのBGM流れる。

コゴト星人の持つコントローラーを取り返そうと飛び掛かるモラトラマン。
身をかかわして避けるコゴト星人。

コゴト星人 コレを返して欲しければ、まともに就職して働きなさい！
モラトラマン ヤダッ！

コゴト星人とモラトラマンの肉弾戦が繰り広げられる。

コゴト星人 国民年金を払いなさい！
モラトラマン ヤダッ！

と殴り掛かる。避けるモラトラマン。

コゴト星人 老後はどうするのだ！
モラトラマン ホットケツ！
コゴト星人 ハローワークへ行きなさい
モラトラマン ヤダッ！

と投げ飛ばす。

立ち上がり掛かってくるコゴト星人。
以降戦いながら掛け声の様に言い合う。

コゴト星人 健康保険に入りなさい
モラトラマン イラナイッ！
コゴト星人 税金を払いなさい
モラトラマン ムリッ！

ピコンピコンとカラータイマーのアラーム音が響く。
光線を発射する構えを取るモラトラマン。

モラトラマン ヤルキナス光線ッ！

ピーと光線音。

光線を浴びて倒れるコゴト星人。

コゴト星人 おわーっ

倒れたコゴト星人の手からコントローラーを取り返すモラトラマン。

嬉しそうに見つめると「シユワッチ」と飛び上がる。
暗転。

飛び去る音。

安子の声 ありがとうモラトラマン

金田の声 ありがとう！

八畑の声 モラトラマンに向って手を振る金田隊長と安子隊員。空の彼方へ

飛び去っていくモラトラマン。終わりです

明転。

原稿を読んでいた八畑。

席に着いて聞いている金田、沢宮、静加、安子。

金田 はい、ありがとうございました。それでは感想を。沢宮さんどうです

か

沢宮 あまりのバカバカしさに空いた口が塞がりません。訳が解らないし、

全くついていけませんでした。こんなので本当にシナリオライターになりたいと思っ
ているのか疑問に思います

八畑 分かってないですね、コレは現代の社会に対する警告なんですよ

沢宮 税金を払う人がいなくなると地球が減びるっていうけど、それを税金
払っていないハタヤンに言われても全く説得力ないと思いました

八畑 ……

金田 はい、では松村さん、どうですか

静加 ウチはちよつと解りますね、八畑さんは就職も出来ないし、結婚も出
来ないし、貧乏で才能も無いから、その鬱憤を作品を通して晴らした
かったんスよね

八畑 貴女と一緒にしないで下さいよ

静加 ウチはちゃんとOLしてるもん

金田 はい、では大木さんはどうですか

安子 メチャメチャ面白かったです。どうしてこんなヘンなこと思いつくの

か信じられません。頭の中がどうなってるのかなって思いました。楽しかったです

八畑 それは褒め言葉として受け取っても良いんでしょうか

安子 勿論です。私こういうの大好きです

八畑 ありがとうございます

金田 はい、確かに私もこういう作品があっても良いとは思いますが、一般的にはヒットしないでしょうね。でもこの作品には、絵空事というところだけでは済まされない、問題提示があります。単純にナンセンスということだけでは済まされない、共感する人も少なからずいると思いますよ

八畑 そうですよ、ありがとうございます

沢宮に向って「アツカンベ」をする八畑。
やり返す沢宮。

金田 では次に、大木さんの作品をお願いします
安子 はい

と立ち上がり、ホワイトボードへ行く。

「コゴト星人対モラトラン」の人物表を消し、作品の題名と人物表を書いていく。書き終わるまで約2分10秒。

その間他の人たちの会話が続く。

「愛と追憶の殺意」

沢宮安子(56)主婦

” 和広(67)安子の夫

” 静加(35) ” 娘

” 圭介(31) ” 息子

沢宮 地球防衛隊の隊員が宇宙人が来てるのにゲームなんかしてる訳ないじゃない

八畑 頭の固い人には理解して貰えなくてもいいと思ってます

沢宮 まともな仕事に就かず夢を追いつめて、まんまハタヤンのことじゃん

八畑 僕のこととは関係ないですよ、飽くまで作品なんですから

沢宮 良い歳こいて親のスネかじってさ、それで夢を追うとかよくいうよ

八畑 ウチの父親みたいなこと言わないで下さいよ

沢宮 だってウチの弟みたいなんだもん

八畑 何ですか弟って

沢宮 芝居やるとか言っただけで大学出ても就職もしないし、結婚も出来ないし、もう四十だよ

八畑 本人が選択した人生なんだからいいじゃないですか

沢宮 ヤだよ。ハタヤンだってどうすんのこれから四十過ぎて、誰にも相手にされないよ

八畑 大きなお世話ですよ

沢宮 親御さんだって心配してるんじゃないの？

八畑 サワさんには関係ないじゃないですか、なんですか自分の人生が後悔ばっかりだからって

沢宮 なんだと

八畑 不本意にリーマン人生送るより、ダメでも後悔無く生きた方がずっといいですよ。ニートや引き籠もりがいるのはね、社会に対する警告なんです。こんな世の中にいたら心が壊れちゃうってことを身を持って訴えてるんです

沢宮 そういう奴が一番許せないんだよ。努力もしない癖に自分の境遇を社会のせいばかりして、それで呑む時ばかり人の懐あてにしやがっ

て

八畑 僕くらいしか呑みに行く人いないくせに
沢宮 なんだと

と立ち上がる。

八畑 ヘアッ！

とモラトラマンの様に立ち上がり、つかみ掛かってきた沢宮に
応戦する。

静加 ヤレヤレやつちまええ〜！

金田がスツと立ち上がり、揉み合っている二人を瞬時に叩き伏

せる。

八畑と澤宮 ……

金田 私は、例え荒唐無稽と言われても、作家が社会に対して持っている、
こんな問題意識を具現化する作品も、必要だと思います

八畑 それみろ

沢宮 ヘンだ

金田 創作とは生活の中から生まれてくる物ですから、どんな作品であつて
も間違っていると言うことは出来ません

八畑 僕現実が嫌いなんですよ。現実逃避してる様に見えるかもしれないけ
ど、創作は作家の中での真実じゃないですか、そりゃ絵空事にしかす
ぎないのかもしれないけど、僕は空想を描きたいんですよ

静加 けどさーゴゴト星人が言うみたいに将来誰も税金を納める人がいなく
なると人類は滅びちゃうんでしょ。そんならさあ、モラトラマンがゴ

ゴト星人を倒したつてことは、将来人類は滅びちゃうつてこと？

八畑 そこまでは考えてませんけど

沢宮 そんなの無責任だよ、作家は自分が作った世界には責任があるんじゃないんですか、ねえ先生

八畑 僕だつてそれなりに考えたんです。人間同志が争うのつて、他人のこ
とを押し退けてでも自分の欲望を充足する為じゃないですか。そうい
うの嫌なんですよ、争うよりも仲良くした方がいいじゃないですか。
人間はヤル気があるからいけないんですよ

金田 でも、八畑さんだつてシナリオ教室に通つてるじゃないですか

八畑 ……

金田 ヤル気あるじゃないですか。夢があつて、努力してるじゃないですか

八畑 ……

静加 そうだよ、仲良くした方がいいとか言つて、沢宮さんと喧嘩ばつかし
てんじゃない

八畑 ……

沢宮 まあいいよハタヤン、後で焼肉行つて仲直りしよ、なつ

八畑 ……

題名と人物表を書き終わる安子。

金田 それじゃ最後に、大木さんの作品をお願いします

安子 はい

原稿を読み始める安子。

安子 (読む) 愛と追憶の殺意。柱、葛西臨海公園、中。杖をつき、片足を
引き摺りながら歩いている沢宮和広六七歳。キヨロキヨロしながら周
りの人々に向つて声を掛けている

暗転。感動の人間ドラマの様な音楽流れる。

明転すると杖を突いて、客席に向かって歩いていく沢宮。

さざ波の音。海猫の鳴き声。

沢宮 こんにちは、こんにちは。城東設備工業の沢宮と申します。配管や水道工事のご用命はございませんでしょうか。この度は誠にありがとうございます。今後ともどうぞ宜しくお願い申し上げます。お世話になっております……

安子の声 お父さん！

安子が来る。

安子 お父さん！もう一人また一人でいなくなっちゃダメじゃない

沢宮 ……

携帯をかける安子。

安子 もしもし圭介？いた、臨海公園。うん、例の場所だから、静加にも知らせてくれる？こっちに向かつてるみたいだから、宜しくね

沢宮について歩く安子。

安子 お父さん。何処に行くつもりなの？

沢宮 ……

安子 お父さん！

沢宮 どちら様ですか

安子 私です、貴方の妻の安子です！

沢宮 私は結婚なんかしてませんよ

安子 あらそう。それじゃ私は誰なのよ。忘れちゃったの？貴方は私と結婚してもう三五年も経つんですよ。子供も二人います、長男の圭介は旅行の会社に就職して働いています。長女の静加はお嫁に行つて子供もいます、私たちの孫のユウちゃんは四つになつたのよ

沢宮 ……

安子 ちよつと、お父さん！しつかりしてよう！

沢宮 ……申し訳ありませんでした。申し遅れましたが私は城東設備工業の沢宮と申します

とポケットからトランプを出し、一枚を安子に渡す。

安子 それはご丁寧ありがとうございます

沢宮 配管や水道工事のご用命は是非我が社へお申し付け下さいますようお

お願い申し上げます。以降、どうかお見知りおきを

安子 こちらこそ

沢宮 それでは、失礼いたします

お辞儀をして歩き出す。

安子 ちよつと沢宮さん、これからどちらへ行かれるんですか？

沢宮 これからまだ三件程、訪問する約束がありますので、ご挨拶にお伺いしようと思っております

安子 お忙しいんですね

圭介の声 母さん！

圭介(八畑)と静加が駆けて来る。

安子 あら、静加も一緒だったの
静加 そこで一緒になったから

圭介 親父よう、大事な会議抜けて来たんだぞ、いい加減にしてくれよ
静加 私だってユウちゃん預ける日じゃなかったのに、無理に頼んで来たんだから

沢宮 それはどうも誠に申し訳ありません。本当に何とお詫びをしていいの
か

と深く頭を下げる。

圭介 ホントにどうしちゃったんだよ

沢宮 二度とこういうことの無い様に気を付けて参りたいと思いますので。

どうかお許し頂きますようお願い申し上げます

圭介 もういい加減にしろよ親父！

沢宮 どうもすいません！

と土下座する。

安子 ちょっと、何してるのお父さん

と立たせようと腕をつかむ。

安子 お父さん

沢宮 申し訳ありませんでした！

と抗い、顔を伏せたまま上げ様としない。

圭介 ちょっとホラ親父立てよ！

と乱暴に引き摺り起こそうとする。

沢宮 いいえ申し訳ございません、本当に申し訳ございません！

と抗い、揉み合う。

静加 嫌だもう皆見てるじゃない

金田の声 どうかされましたかー？

作業員の上着を着た金田が来る。

安子 いえ、すいません。家族の者なんです。ちよつとあの、認知が入ってまして

金田 この芝生は立ち入り禁止ですよ。すぐに出て下さい

安子 はあ、すいません

金田 あれ、沢宮さんじゃないですか

沢宮 あ、これはこれは金田さん、いつもありがとうございます。どうもお世話になっております(と立つ)

金田 いいえそんなとんでもない、お世話だなんて

安子 あの、主人をご存じなんですか？

金田 はい、いやよく営業に来られてましたからね、でも沢宮さんもう定年されたと聞いてましたけど

安子 はい、もう仕事の方は……

金田 そうですか、沢宮さん、貴方ずつと諦めずに通つて下さつてたけど、結局は一度も契約もせずにはいませんでしたね

沢宮 とんでもございません。今後もし何かお役に立てることがあつた時に、思い出して頂ければと思ひまして、お伺いさせて頂いております

金田 アツハハ……まだお仕事してるつもりでいるんですか。さすがですね、私ほんつとこの人のしつこいには参つててね、定年するつて聞いた時や飛び上がつて喜んだもんですよ、いやさすがだなあ、お病気になるつてもまだ営業されてるなんて、もう殆ど亡霊ですね、いやはや恐ろしい

と歩き出す。

沢宮 金田さん。また近いうちに参りますので、宜しくお願い致します
金田 アツハハもう勘弁してくれよ

金田去る。

沢宮 ありがとうございます。それではこれで失礼させて頂きます

圭介 ……俺たちのことは全然思い出さないのにな

静加 さすが仕事人間だね

圭介 こんなんじゃないやもう母さんだつてやつてらんないだろ

安子 ……

静加 そうだよ、ケアマネさんが言つてた施設に入れるしかないよ

安子 やめてよそんなこと

静加 だつてお母さんだつてもう限界じゃない

圭介 また警察の世話になつたりすんの嫌だからな

安子 私が元気ならちは一緒に暮らすわよ、ねえお父さん

沢宮 は？失礼ですがどちら様でいらっしやいますか

圭介 ……あんまりだよ、もう親父じゃないよ。親父は死んだんだよ。いくら母さんが世話したつて何も分かんないんだから

安子 それは病気だから

静加 このまんまじゃお母さんも死んじゃうよ

安子 でもそんな簡単に放り出すみたいなこと出来ないじゃない

静加 もう無理すること無いって、介護の人に頼めばいいんだから、だってお母さんのこと誰だか分かんないんでしょ、誰にやっつて貰ったって同じじゃない

圭介 真面目一筋でひたすらワンパターンな生活してたから、反動がきてこんなになっちゃったんだろ

安子 アンタたちの為に頑張ってたんじゃない

圭介 そりゃそうだけど

安子 でも父さんここへ来たってことは、やっぱりここが思い出の場所だからなんじゃないかな

圭介 長年営業かけに通ってたから習慣的に覚えてんだろ。思い出の場所なんかじゃないよ

沢宮 あのうすいません。私帰り道が分からなくなっちゃってしまいました、東砂町へはどう行ったらいいでしょうか

安子 それならちょうど私も同じ方向ですから、一緒に行きましょう

沢宮 そうですか、それはありがとうございます、何処のどなたか存じませんが、ご親切にして頂いて

安子 いいんですよそんなこと

圭介 つたく

安子 いいから、もう

静加 私もユウちゃん迎えに行かなきゃ

圭介 俺だつて会社に戻んなきゃだよ、勘弁して欲しいよ

安子 いいからもう行って、父さんは私が連れて帰るから、ありがとうね二人とも

静加 お母さん本気で考えなきゃダメだよ

圭介 本当だよ

安子 うん、分かった

圭介と静加、去る。

安子 ……お父さん。ここに来たのは仕事の為だったの？

沢宮 ……

安子 この場所、思い出さない？あの時、ここでお父さん私にプロポーズしてくれたんだよ。ホントはデイズニールランドに行くつて言っていたのが、満員で入れなくて、ここに来て、でもお天気が悪くなつて、雷が鳴り出したのよね、覚えてない？それで走つて木の下で雨宿りしたじゃない、あの辺だったかな

沢宮 ……

安子 あれが私の、一番の思い出なんだよ。生きてて一番嬉しかった事なんだよ……

沢宮 この度は誠に申し訳ございませんでした

安子 いいのよもう。お父さんは一生懸命働いてくれたんだもんね

沢宮 さ、早く行きましょう。早くしないと、次の営業先の方が待っていていっつしやるから、急がないと間に合いません

動かない安子。

安子 ……

沢宮 何やってんですか！さ早く行くぞ、駅はどつちですか駅は

安子 はい、分かりましたよ。じゃ行きましょう

と歩き出す。

安子 お父さんはそんなに毎日辛い思いして働いてくれたのに、私たちは感謝が足りなかったよね……お父さんと三五年も暮らして。私はどんなことがあつても心が通じてるもんだと思つてた。錯覚だったのかし

らね

沢宮
……

安子
ねえ、思い出さない？

と沢宮の腕をつかむ。

安子
私はお父さんとの、あの日があつたから、今まで生きて来られたんだ

よ

沢宮
知りません。放して

放さない安子。

沢宮
放せつ、放せコラ！（振り切る）

安子
そう……あの日を思い出せないお父さんは、もう本当にもうお父さん

じゃなくなっちゃったんだね

と鞆から出刃包丁を出す。

安子
お父さん……仕事のこととか、もつと話してくれば良かったのに。

でもそれがお父さんなんだよね。私の方こそお父さんにちゃんとお礼も言つてなかつたよね、ありがとうね、私はお父さんといて幸せでした

沢宮
さ早く行くぞ！何やってんだ！お客様待たせちゃダメだろう！もう待ってるんだから！

安子
解つた、私も一緒に忘れるから。もうここで、一緒に歩いて来たんだから、一緒に終わればいいわよ

と言つて包丁を沢宮に向ける。

ひと思いに突き出す。
暗転。ブスリと突き刺さる音。

沢宮の声　ぎゃあー

安子の声　血みどろになつて死んでいく沢宮。安子は沢宮の胸から引き抜いた包丁を逆手に持ち直し、自分のお腹に向けて突き立てる。そして目を瞑り、力を入れて両手で突き刺す。倒れている沢宮の上に安子の身体が折り重なつて倒れる。辺りに血溜まりが広がつて行く。終わります

明転。

原稿を読んでいた安子。

各々の席で聞いている金田、沢宮、八畑、静加。

金田　はいありがとうございます。それでは感想を、八畑さんどうですか

八畑　救いがなさすぎですね。暗いですよ。何でこんな物を書かれたのか理解に苦しみます。誰も見たくないと思います

金田　はい、では沢宮さんはどうですか

沢宮　とても悲しいお話だと思いました。でも自分のお腹も刺して一緒に死んで行く奥さんの姿は、感動的だと思います。実際にこうした夫婦の事件はよくあるみたいですから、リアリティがあつて良かったと思います

金田　はい、では松村さんはどうですか

静加　いやきつかったスけど、でもマジ自分の夫がこんなやつたら殺すのも解る気もするツスね。あくでも殺したらムシヨ行きじゃないツスか、一緒に死ぬからいいのかくあでも痛いし怖いツスよね。いろいろ考えさせられちゃつたツス

安子　実は、私の主人が、本当にこのままの状態になつてまして、半分くら

いは本当の話なんです

沢宮 えっ？

静加 こっ、殺したんスか？

安子 いえ、まだやってませんけど

八畑 まだって

沢宮 やめましようよそんなの

安子 だってシナリオは自分の願望を具現化する物だつていうアプローチもアリだつて、いつも先生仰ってるじゃないですか、皆さんの作品だつて自分の願望とか、普段思ってることとかがテーマじゃないですかだからってそんな、ご主人殺したいとか本気で思ってるんスか？

静加 はい

安子 はい

静加 ギョエー

八畑 いやご主人を殺して良いなんてある訳ないですよ

沢宮 でもそんな綺麗ごとじゃ済まないことだつてあるからドラマなんじゃない

安子 すいません。フィクションなんだから良いのかなあと思つて

八畑 こんな放映したらクレーム殺到しますよ。人でなしじゃないですか

沢宮 そこまで言うことないだろう

安子 認知症つて本当大変なんです。ちよつと目を放すと夜中でも出て行っちゃうし、トイレの場所が分かんなくて、台所でウンチしちゃうし。こないだなんて私のこと泥棒だつて言つてゴルフクラブで叩かれて、警察を呼ぶつて大騒ぎして……長年連れ添つた夫でも、もう殺してやりたいつて気になるんですよ

沢宮 大木さんのご主人つて、そんなに酷いんですか

安子 はい、でも私も酷い妻ですから

沢宮 そんなことないですよ

安子 家で世話してた時は、どうやって殺そうかつて、考えてました。でも勇気がなかつたから

沢宮 そんな訳ないですつて
安子 本当にあの時公園にいた時、刺そうと思って鞆の中に包丁入れて持つてたんです。コレです

と鞆から出刃包丁を出す。
仰天する生徒たち。

金田 ちよ、ちよつとちよつとしまつて、しまつて下さいそんなもの。大木さんは刺さなかつたんでしよう
安子 昔の、優しかつた夫のこと思い出すと、やつぱり悲しくて
沢宮 それはやつぱり、大木さんがご主人のこと大切に思つていらつしやるからじゃないですか
金田 そうですよ、ねっ、いいから取りあえずソレはしまいましよう

包丁を鞆にしまふ安子。

沢宮 殺すなんて出来る訳ないじゃないですか、こんな優しい大木さんがねえ
静加 そうツスよ
安子 優しくなんかありません。実は先日、夫を施設に入れてしまつたんです
静加 なんだ、ああ良かった
安子 良かったですか？主人を見捨てちやつたんですよ
沢宮 いやそりゃ殺すよりは良かったでしょう
安子 家の中に縛り付けておく訳にもいかないと、子供たちにもそうするしかないつて言われて。コレでいいのかなつて、ずつと考えてました
沢宮 そりゃ仕方無いじゃないですか
静加 そうツスよ
安子 でも……私は

と包丁を出す。

立ち上がる一同。

金田 それは出さないで下さい

沢宮 大木さん立派だと思いますよ

八畑 そうですよ、大木さん悪くないです

静加 そうツスよ、バンザイ

安子 でも、私のシナリオは暗すぎるんですよ

沢宮 そ、そんなことないよ、ねえハタヤン

八畑 明るかった

静加 殺してバンザイって感じ？

沢宮 素晴らしかったですよねえ先生

金田 大木さんは自分の心の奥底に潜む、恐ろしい部分に光を当てて描いた

安子 本当ですか？
金田 勿論ですよ、だから取りあえずその包丁はしましましょう
安子 本当ですか？
と顔を上げる
呆気に取られる一同。

包丁をしまおう安子。

ホッと席に着く一同。

安子は座ったまま顔を伏せる。

安子 嘘びょん

安子 そんなねえ、殺すとか私だって人間やし、やる訳ないじゃないですか

沢宮 大木さん……

安子 あははは騙されてやんの、ウヒヒ

八畑 酷いですね

静加 マジっスか

金田 ……

安子 エッへへ驚いた？驚いた？驚いた？マジ？ウヒヒー先生私のシナリオ感動するとか言ってるのマジウケルしキヤツハハ

金田 いい加減にしなさいよ！

と一喝する。

安子 ……

金田 皆さん心配したんですよ。貴方のこと気の毒だと思つて、貴方の作品に心を動かされたんですよ。その心を弄ぶ様な真似は許せませんよ

安子 ……すいません。でも私、夫を施設に入れた自分が許せなくて、それで、苦し紛れにこんなシナリオ書いちゃいました。いつそ殺して、自分も死んだ方が、悩まずに済んだかなあと思つて

金田 こうは考えられませんか、大木さんのご主人はご病気で何も分からなくなつてるけど、でも心の中では、大木さんに感謝してると

静加 そうッスよ、頭では忘れても、心では覚えてるんじゃないスか、だつて三五年も一緒にいたんシヨ？そう簡単に忘れる訳ないッスよ

金田 大木さんの心に芽生えた殺意という物も、きつと人間の真実だと思ひますが、今度はご主人の中の真実を描いてみてはどうでしょう

安子 でも、主人は何も答えてくれませんか

金田 大木さんが信じることでいいんですよ、きつと大木さんにしか分から

ないご主人の気持ちだが、大木さんには描けるんじゃないですか

安子 ……はい

八畑 でも殺したいっていう願望はシナリオで紛らしといて、結局は施設に入れちゃったんですよね

沢宮 もうそんなこと言うなっ

八畑 もしそのまま自宅で介護を続けて共倒れになっただとしても、夫婦ってそういうもんじゃないんですか

沢宮 そんなこと結婚したこともないハタヤンに分かる訳ないよ

八畑 想像すれば解りますよ

沢宮 大した想像力も無いクセに

八畑 サワさんよりやありますよ

沢宮 なんだと！

と立ち上がりつかみ合いを始める。

金田が立ち上がると、ビビって座る八畑と沢宮。

安子が鞆に手を突っ込む。

静加 やめて大木さん！

ビクリとして見る沢宮と八畑と金田。

鞆から出したハンカチで鼻をかむ安子。

暗転。繋ぎの音楽。

沢宮の声 ああ、もうビククリした

八畑の声 もう、勘弁して欲しいですよ

静加の声 マジビビったツスよね

安子の声 ごめんなさい私そんなつもりじゃ

金田の声 まあ落ち着いて席に着きましょう皆さん

人物たちの会話がフェードアウトしていく。

シナリオを読んでいる静加の声がフェードインしてくる。

静加の声 何百人というイケメンエリートたちの祝福の中、静加はイケメン
チャンピオンに手を引かれてクイーンエリザベス号に乗り込んでいく。
静加「ああ、世界ナンバーワンイケメンの貴方にこうして手を引かれ
て世界一周へ旅立つ日がくるなんて、本当の夢みたい」イケメン男「
何をいうんだい、それは僕のセリフだよ」二人の乗ったクイーンエリ
ザベスが高らかな霧笛を上げて港から離れて行く。終りです

金田の声 はい、では感想を、沢宮さんどうですか

明転。

原稿を読んでいた静加。

各々の席に座っている金田と沢宮と八畑。それぞれ洋服が変わ
っている。

ホワイトボードに題名と人物表が書かれている。

「星のお姫さま」

松村静加(35)お姫さま

その他イケメン

沢宮 いや、宇宙から来たお姫様に地球上の全ての男たちが惚れてしまっ
たんで、実に夢があつて素晴らしい発想だと思いました

静加 どうもツス

金田 はい、では八畑さんはどうですか

八畑 願望もここまできると呆れ返つて絶句するしかないと思いました

静加 願望で何が悪いんすか、ねえ先生

金田 願望で大いに結構ですよ

八畑 でもこのお姫さまって宇宙人ですよね、そんなの絶対無理じゃないですか

静加 そこは空想じゃないツスカ

八畑 ……だけど

沢宮 ハタヤンの方がよっぽど訳の分かんないもの書いて来るクセに

八畑 何ですって

掴み合いになろうとしたところへ安子が慌てて入って来る。

喪服を思わせる黒を基調とした服装。

金田 大木さん、お久しぶりですね

安子 すいません遅くなって。あの、作品持って来たんですけど、まだ時間ありますか？発表してもいいですか？

金田 はい大丈夫ですよ

安子は急いで鞆を置き、ホワイトボードの「星のお姫さま」の人物表を消し、作品の題名と人物表を書く。気持ちが高揚している様子で勢いよく書いていく。書き終わるまで約2分10秒。その間会話が続く。

「愛と追憶の夫」

沢宮安子(56)主婦

” 和広(67)安子の夫

” 静加(35) ” 娘

” 圭介(31) ” 息子

金田 一(52)公園スタッフ

沢宮 お元気でしたか大木さん

安子 (書きながら) はい……まあ。先日は皆さんに心配して頂いて、ありがとうございました。実は先日主人が亡くなりました

沢宮 えっ……

安子 施設に入ってからめつきり体力が落ちちゃって、ベッドから起き上がれなくなってたんですけど、そこへ風邪を引いて肺炎になって、連絡がきて駆け付けましたんですけど、もう、結局ひとりぼっちで……

金田 それはどうも、ご愁傷さまです

一同 (口々に) ご愁傷さまです

安子 施設に入って環境が変わって、知ってる人もいないし、寂しかったんじゃないかと思います。もし施設に入ってなかったら、もつと長生きしたんじゃないかって、私がもうちょっと頑張れば良かったのかなって

沢宮 いや、それは

安子 悲しかったですけど、でもこの前皆さんや先生に言われたこと、よく

考えて、きつと主人は、私のこと分からなくなってしまうたけど、でもきつと心の中では私のこと、解ってくれてたんだって思う様にして

金田 そうですか

安子 夫が亡くなる前の日に、私車椅子を押して散歩したんです。夫はろくに話すことも出来ないんですけど、その時遠くで雷の音がして、そして夫が顔を上げて、遠くを見てたんです。その時、私の思い込みかもしれないけど、昔のこと思い出してるんじゃないかと思って、私のこと見て何か言いたそうだったんです。確かに夫は何か言おうとしてたと思うんです

聴き入っている一同。

安子 それで、先生にシナリオは現実ではなくて、真実を描けばいいって言

われた事、考えてみて、夫はきつと、こんなこと思ってたんじゃないかなって思うことを、書いてみたんです
金田 それは楽しみです

書き終わって。ペンを置く安子。

金田 それじゃ、お願いします

安子 はい

と原稿を開いて読み始める。

安子 愛と追憶の夫。柱、葛西臨海公園、中、沢宮が乗った車椅子を押して歩いてくる安子。沢宮はグツタリとしている

暗転。感動の人間ドラマの様な音楽流れる。

安子の声 お父さん。ごめんね、私が施設になんか入れちゃったから、きつと元気が無くなっちゃったんだよね、私もう少し頑張れば良かったよね、ごめんねお父さん

明転。

さざ波の音。海猫の鳴き声。

惚けた沢宮の車椅子(椅子)を押して歩いて来る安子。
ぐったりと俯いている沢宮。

安子 ここは変わらないね、もう三五年も前になるんだね、信じられないね
沢宮 ……

微かに遠雷が響く。
照明が薄暗くなってゆく。

安子 何だか暗くなって来たね。そうそう、あの時も、丁度こんな風に雲行きが怪しくなってきたよね……

ゴロゴロと遠雷が響く。

安子 やだ、あの時と同じみたい、また降り出すと行けないから戻りましょうか

ガラガラガツシャーン！ と落雷の効果音。
弾かれた様に立ち上がる沢宮。

安子 !どうしたのお父さん……

辺りを見回す沢宮。

沢宮 あの時と同じだ

安子 えっ？

シャキツとして話し始める沢宮。

沢宮 ホラ、覚えてないか？丁度あの時もこんな風に雷が鳴り出して

ガラガラガツシャーン！ と落雷の効果音。

安子 キャーッ

耳を抑える安子。

安子の肩を抱き寄せる沢宮。

沢宮 ハッハハ、あの時と同じだよ！懐かしいな！

安子 お父さん

沢宮 ホラあの時もアツという間に空が暗くなつて、ボタボタ降り出したから木の下まで走つたじゃない

バラバラと雨が降り出す効果音。

沢宮 あつきた、行こう！

と安子の手を取つて走り出す。

大きな木の下へ雨宿りする二人。

沢宮 あゝ濡れちゃつたね、きつと夕立だからすぐ止むよ、そしたらまたあの時みたいに虹が見えるかもしれないよ、きつと

沢宮をじつと見つめる安子。

沢宮 なんだよ、人の顔ジロジロ見て

安子 ううん……

周りを見回す安子。

安子 あの子たち大丈夫かな、圭介と静加もここで待ち合せてたんだけど
圭介の声 母さーん

傘を畳んで駆け込んで来る圭介と静加。

静加 大丈夫お母さん
圭介 ひゃーまいったよ
安子 びしょ濡れじゃない、無理しなくて良かったのに
圭介 また親父徘徊してたんだろ、つたくしょうがねえ
静加 お父さんつたら
沢宮 大丈夫かお前たち
圭介 えっ？
静加 ……父さん？
沢宮 何だ？
静加 どうしたの
沢宮 大丈夫だよ、ここで雨宿りしてれば止むよ

圭介 えっ？
静加 お父さん

顔を見合わせる静加と圭介。

金田の声 こらーっ

作業着姿の金田が走って来る。

金田 何してるんだアンタたち、落雷の危険があるんだから、さっさと非難
しなきゃダメじゃないですか
沢宮 なんだと？ 煩いんだよお前は、引っ込んでろー！

と張り飛ばす。

金田 わあーっつ

消し飛んで行く金田。
沢宮を見つめる静加と圭介。

沢宮 何だよお化けでも見た様な顔して

安子 お父さんね、ここに来たら急に思い出したの

沢宮 ここはなお前たち、父さんと母さんの思い出の場所なんだぞ

静加 思い出って？

沢宮 あの時は本当にごめんな母さん、本当はディズニールランドでスペース
マウンテンの上で一番怖いところで絶叫しながら、僕と結婚して下さ
ーい！って叫ぶつもりだったんだけど、折角レンタカー借りて来たの
に駐車場がいっぱいで入るのに何時間も待って言われちゃったんだ

よな、それでしょうがないから隣りの空いてるこの臨海公園に来て、
お母さんには申し訳なくてしょうがなくて、計画が狂っちゃったもん
だからどうしようって思って、もう帰らなくちゃいけない時間だし、
そしたら夕立になって、凄い雷が鳴って、あの時俺思ったんだ、きつ
となかなかプロポーズ出来ない俺に、神様が痺れを切らして、早く言
えーって言ってるんだって、それで弾みがついて言えたんだよ。でも
あの時俺どもってたよな、あ、あの、ぼぼっ、僕と、結婚して下さー
い！って

安子 うん、私、嬉しかった！

ガラガラガッシャーン！ と落雷の音が響き渡る。

安子 本当だよ、生きててあんなに嬉しかったことなかったよ！でもその後、
お父さんひとりで走って行っちゃうんだもん

沢宮 あっはははは……照れ臭かったからさあ、お母さんの返事聞くのも怖かったし

安子 一瞬何が起こったのか分からなくて、でも今のがプロポーズだって気がついて、追い掛けなくちゃって思って、一生懸命走ったんだよ

沢宮 あっはははは……

安子 どれだけ走ったと思ってんのよ！待って待って言ってんのお父さんちつとも止まってくれないから。お父さんの背中目指してずっと走った。もう本当に逃げちゃうつもりかと思っただわよ。逃げられたら大変だっと思って、苦しかったけど必死で走った

沢宮 結局捕まったよな

安子 捕まえたわよ！その時私思っただの、ああ、私は倅せを捕まえたんだって、もう絶対放すもんかって

沢宮 お母さんが捕まえてくれたお陰で俺も倅せになれました

安子 よろしいっ

沢宮 あの時はまだ静加も圭介も、影も形も無かつたんだぞ

圭介 当たり前だろ

沢宮 俺が勇気を振り絞って、お母さんにプロポーズしたから、お前たちが生まれただからな

静加 何言ってるのよ

沢宮 ありがとうな

圭介 えっ？

沢宮 生まれて来てくれて、二人ともこんなに大きく育ってくれて、なあ母さん

安子 ええ、本当、どうもありがとう

沢宮 母さんと結婚出来たら細やかでもいいから倅せな家族を作ろうって思っただ、子供は男二人に女一人って約束してたけど、男と女ひとりずつになっちゃったけど、二人とも元気に育ってくれたね

安子 本当充分だよ

沢宮 俺はね、思い残すことはないよ。お母さんと出会って、平凡な人生だったけど、素晴らしかったよ。この世に生れて一番良かったことが、お母さんと会ったことだったんだよ！倖せな人生だったよ！

雨が止み、虹の光に包まれる。

沢宮 ホラ虹が出たぞ
圭介 ホントだ

安子の肩を抱く沢宮。

安子 また一緒に見れるかな
沢宮 見れるよ
安子 本当？

沢宮 また会おうな！俺は生れ変わってくるから、そしたら母さんを探すよ。そしたらまた一緒に暮らそう、また新しく始めるんだよ、約束だよ
安子 うん、私待つてるから、お父さんが私のこと見つけてくれるの待つてるから！
静加 ふふっ、良かったねお父さん、そんなに楽しい人生だったんだね
圭介 親父、ありがとう

暗転。

安子の声 晴れ渡った海岸線に大きな虹が掛かっている。手を繋いで歩いて行く家族四人の後姿。終わりです

明転。

原稿を読んでいた安子。席で聴いている金田、沢宮、八畑、静

加。

立ち上がって拍手する一同。

金田 はい、ありがとうございました。それでは感想を、沢宮さんどうですか

沢宮 とつても素晴らしいと思いました。御主人が記憶を取り戻して、本当に良かったと思いました

金田 はい、では八畑さんはどうですか

八畑 もしコレが、本当に本当だったらどんなにいいだろう、って思いました。感動したけど、でも本当は、現実はこちらはいかないんだなっと思うと、ちよつと悲しかった。でもそれがフィクションのあるべき姿な

のかなって、思いました

金田 はい、では松村さんはどうですか

静加 フィクションかもしれないけど、この作品を聴いてるうちは、本当のことだと思ったツス。でもきつと絶体コレが真実だっと思ったツス。大木さん、コレ絶対ホントのことツスよ

安子 どうもありがとう

金田 はい、じゃ今日はちよつと時間押ししましたが、これで終わりにします。皆さんお疲れ様でした

一同 (口々に)お疲れ様です

一同 (口々に)お疲れ様でした

帰り支度をする一同。

ホワイトボードを消したり、広げたノート等を片付ける金田。

沢宮 ハタヤン今日ちよつと行こうか
八畑 勿論ですよ
沢宮 松村さんもどうですか
静加 ういッス、お伴しまッス
沢宮 先生、良かったら大木さんも
金田 はい
安子 はい、じゃあちよつとだけ
沢宮 じゃ東方(見聞録)つてことで
金田 はい

沢宮と八畑と静加出て行く。
教室を出ようとして、振り返る安子。

安子 先生

金田 はい
安子 私、シナリオ勉強してて良かったです
金田 ……また来週、次の作品を楽しみにしていますよ
安子 はい、ありがとうございました
金田 お疲れ様でした

教室を去る安子。
椅子やテーブルを揃える金田。
暗転。

おわり